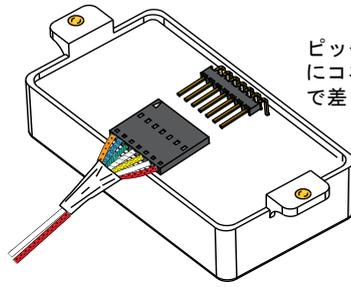
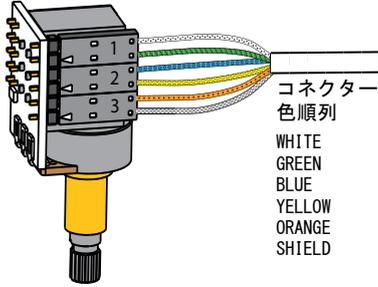
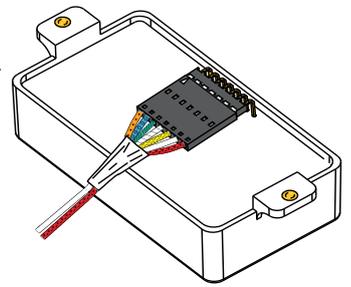


# 実態配線図 EMG-89X

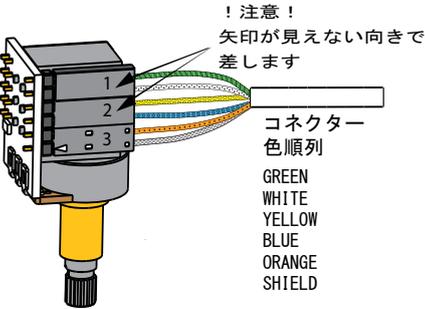
配線 #1  
HUMBUCKING ON: DOWN POSITION  
SINGLE-COIL ON: UP POSITION



ピックアップ裏の7ピンヘッダー  
にコネクタを矢印が見える向き  
で差し込みます

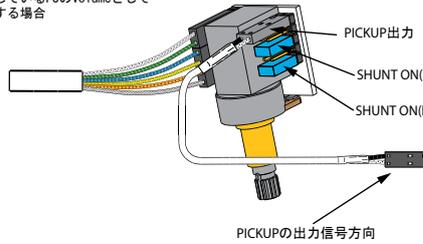


配線 #2  
SINGLE-COIL ON: DOWN POSITION  
HUMBUCKING ON: UP POSITION

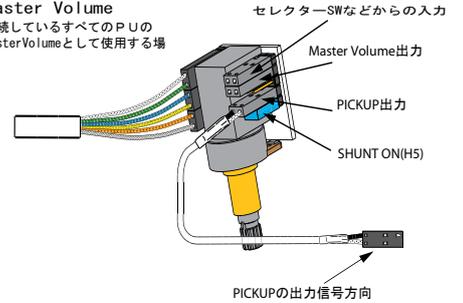


## 使用目的別 89X Push-Pullポット SHUNT設定

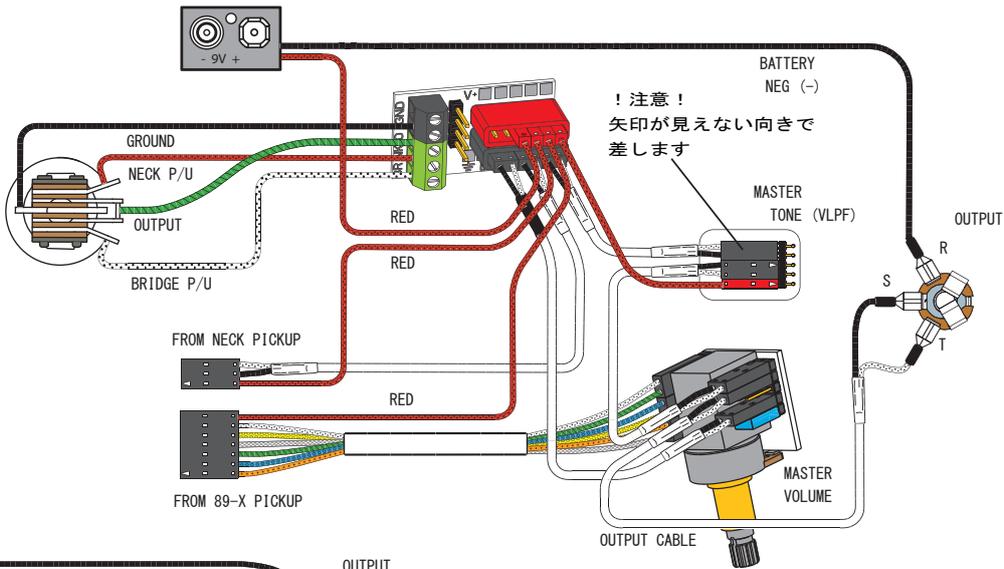
配線 #3  
Pickup Volume  
接続しているPUのVolumeとして  
使用する場合



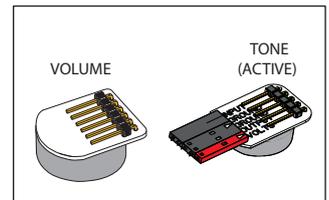
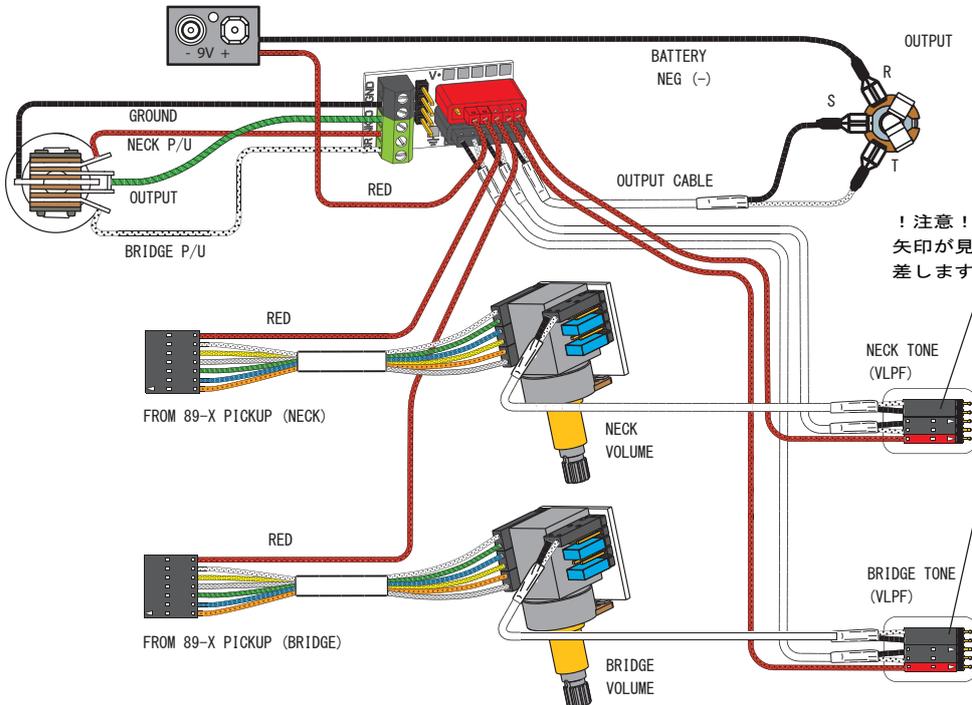
配線 #4  
Master Volume  
接続しているすべてのPUの  
Master Volumeとして使用する場  
合



配線 #5  
2 Pickups(1 EMG + 1-89X)  
Toggle Style Select Switch  
Push-Pull Pot as Master Volume  
with a Master Tone (VLPF)



配線 #6  
2 89-X Pickups  
2 Push-Pull Pots as Volume Controls  
(volumes are independent)  
2 Active Tones (VLPF)  
Toggle Style Switch



各ポットをコネクタ接続する場合、  
ポットの向き、端子の場所、コネクタの向きに  
注意しながら差し込みます。

\* 楽器の仕様によっては、ポットの向きを調節しても  
ケーブルの長さが足りない場合が考えられます。  
その際は従来のハンダ接続でケーブルを延長し  
配線してください